

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1201））
2. 日時：平成30年8月17日 18時29分～18時33分
3. 場所：原子力規制庁 8階D会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

矢野審査チーム員、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 3 火災防護設備の基本設計方針、適用基準及び適用規格
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料（代替水源供給設備）（本文）
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料（原子炉建屋放水設備）（本文）
- ・ V-1-10-11 本工事計画に係る設計の実績，工事及び検査の計画 補助ボイラー
- ・ V-1-10-16 本工事計画に係る設計の実績，工事及び検査の計画 緊急時対策所
- ・ V-2-10-1-1 非常用電源設備の耐震計算結果
- ・ V-2-10-2-7-1 貫通部止水処置（外郭防護）の耐震性についての計算書
- ・ 設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書に係る補足説明資料のうち補足-140-10【基本設計方針から工認添付説明書および様式-1への展開表（その他附属施設補助ボイラー）】
- ・ 設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する説明書に係る補足説明資料のうち補足-140-15【基本設計方針から工認添付説明書および様式-1への展開表（その他

附属施設緊急時対策所】

- ・各条文の設計の考え方 第11条（火災による損傷の防止）
- ・各条文の設計の考え方 第52条（火災による損傷の防止）
- ・耐震安全性評価に係る最大せん断ひずみ分布図のコンター仕様について
- ・V-3-別添3-2-6 貫通部止水処置の強度計算書
- ・V-2-6-7-3 安全パラメータ表示システム（SPDS） SPDSデータ表示装置の耐震性についての計算書
- ・V-2-6-7-4 安全パラメータ表示システム（SPDS） 無線通信用アンテナの耐震性についての計算書
- ・V-2-11-2-10 海水ポンプエリア竜巻防護対策施設の耐震性についての計算書
- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料（代替水源供給設備）（添付書類）
- ・日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料（原子炉建屋放水設備）（添付書類）
- ・V-2-10-1-2-6 非常用ディーゼル発電機制御盤の耐震性についての計算書
- ・V-2-10-1-3-5 高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機制御盤の耐震性についての計算書
- ・V-2-10-1-6 その他の電源装置の耐震性についての計算書
- ・V-2-10-1-7 その他の非常用電源設備の耐震性についての計算書
- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
※資料番号：補足-60-1 改93
- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
※資料番号：補足-60-1 改94
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち 補足-340-8【屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について】
- ・工事計画に係る補足説明資料 補足-340-19【固有周期についての補足説明資料】